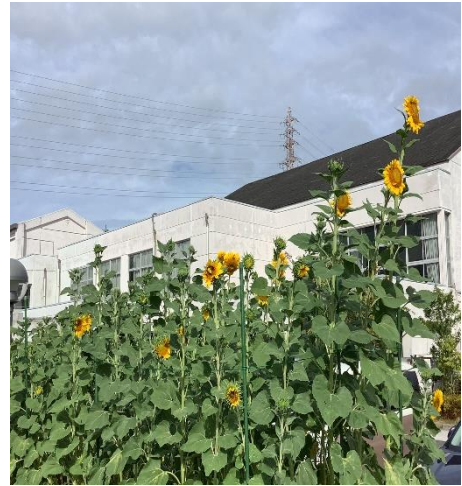


≪ 9月の行事予定 ≫				
日	曜	行 事 等	講師等	給食
1	火	専門委員会	子サ	1・2・3
2	水	全校集会	SSW・子サ	1・2・3
3	木	ノー部活デー	子サ	1・2・3
4	金		SC・子サ	1・2・3
5	土	丹有新人陸上		
6	日	丹有新人陸上		
7	月	ノー部活デー	子サ	1・2・3
8	火		子サ	1・2・3
9	水	1・3年英語課題テスト	SSW・子サ	1・2・3
10	木	定時退勤日（17：30）	子サ	1・2・3
11	金	2年英語課題テスト トライやる保護者説明会 PTA 執行委員会（19：00）	SC・子サ	1・2・3
12	土			
13	日			
14	月	命を考える日	子サ	1・2・3
15	火	安全点検日	子サ	1・2・3
16	水	体育大会練習開始	SSW・子サ	1・2・3
17	木	定時退勤日（17：30）ノー部活デー	子サ	1・2・3
18	金		SC・子サ	1・2・3
19	土			
20	日			
21	月	敬老の日		
22	火	国民の休日		
23	水	秋分の日		
24	木	前期考査（1日目）		
25	金	前期考査（2日目）	SC	
26	土	三田市新人大会		
27	日	三田市新人大会		
28	月	ノー部活デー	子サ	1・2・3
29	火		子サ	1・2・3
30	水	専門委員会 後期歯科健診 トライやる統一訪問事前指導	SSW・子サ	1・2・3
子サ：子どものサポーター SC：スクールカウンセラー SSW：スクールソーシャルワーカー 【最終下校】17：30 ≪10月の主な予定≫ 1：トライやるウィーク統一訪問 2：全校集会 4：ゆりのき台フェスティバル 10：丹有新人大会・三田市総体（駅伝）11：丹有新人大会 14：体育大会 命を考える日 15：安全点検日 19：トライやるウィーク（～23） 3年実力考査 21：わくわくオーケストラ教室（1年） 28：丹有総体（駅伝）30：専門委員会				



▲始業式にあわせ開花したひまわり ▲始業式の様子

●41日にわたる夏休みが終わり、今日から2学期がスタートします。41日ぶりの学校、皆さんを最初に迎えてくれたのは、かわいらしいひまわりです。このひまわりは、今日の始業式に合わせて校務員の先生が種を植え、大切に育ててくださいました。先々週21日は1本の花しか咲いていませんでしたが、今日の始業式に合わせて次々に咲いてくれました。満開とはいきませんが、ひまわりも皆さんの登校を待ち望み、元気な登校の姿を喜んでくれていると思います。

まずは、大きな事件や危険な事故に巻き込まれることなく、全員が健やかにこの日を迎えられたことに安心しました。終業式の際、私から皆さんへ「凡事徹底」・・・当たり前のことを愚直に、徹底してやり抜く生活を送ってほしいと伝えましたね。この夏休み、自分で決めた日々のルーティーンや目標を守り抜くことができたでしょうか。日々の地道な積み重ねこそが、皆さんを一回りも二回りも大きく成長させる糧となります。

皆さん、夏休みを振り返ってどうでしたか？私はこの夏も高校野球に熱中しました。何とかチケットも取れ甲子園で観戦することもできました。その甲子園で、プレーもさることながら一つの「ことば」に大変心を打たれました。それは開会式における選手宣誓です。その中で、このような言葉がありました。

「今、野球ができていることは決して当たり前ではありません。だからこそ高校球児は、いい顔をして野球をしよう。いい顔の概念は状況によって変わります。戦いに身を投じているときの緊張した顔、勝敗に敗れ涙をぐっところえた顔、感謝の気持ちにあふれた満面の笑顔。いい顔で日々を過ごすことは、周りの方々に元気や希望を与えます。」私はこの「いい顔」というキーワードに深く感銘を受けました。そして、思い返してみれば、この夏休み中にも、ゆり中生たちの「いい顔」を本当にたくさん見ることができました。

7月25日、吹奏楽コンクール西阪神地区大会では、ステージ上で一音一音に集中し、真剣な眼差しで楽器に向き合う姿がありました。まさに集中した「いい顔」でした。翌26日、近畿大会出場をかけた男子バレーボールの試合では、コート上で仲間と声を掛け合い、闘志をみなぎらせる選手たちの表情がありました。体育館に掲げられた「夢追球」の横断幕が、選手たちの情熱と重なり、いっそう輝いて見えた瞬間でした。まさに闘志に溢れた「いい顔」でした。地域の中でも、ゆり中生の素晴らしい表情に出会いました。

8月1日の三田まつりでは、多くの生徒、特に2年生の皆さんと出会いました。「校長先生、こんにちは、こんばんは」と声をかけてくれた時の、実に爽やかで晴れやかな笑顔。他校の先生方も「ゆり中の子たちは気持ちの良い挨拶をしますね」と大変驚いておられました。また8月22日のあかしあ台祭りでは、生徒会やボランティアとして地域のために汗を流す皆さんの姿がありました。額の汗を拭いながら見せてくれた、どこか誇らしげで清々しい「いい顔」。部活動に打ち込む姿、地域活動に貢献する姿、そのどれもが周囲の人々に元気と希望を与える「いい顔」でした。皆さんが「凡事徹底」の精神で夏休みを大切に過ごしてきた証が、その表情に現れていたのだと感じます。

今日から始まる2学期には、体育大会や文化祭をはじめとする大きな行事が目白押しです。大きな行事を通した学びはもちろんのこと、毎日の授業や掃除、友人と過ごす何気ない日常の中にも、成長の機会はあるれています。当然、これからの生活の中では、自分の思い通りにいかないことや、時には友人と意見がぶつかり、悩むこともあるでしょう。壁にぶつかって下を向きたくなる瞬間もあるかもしれません。そんな時、思い出してほしい言葉があります。あの甲子園の選手宣誓の言葉です。

それは、「困難は下を向く要因ではなく、前を向き、仲間と共に支え合い、道を切り開く大きな原動力になります。」一人で抱え込む必要はありません。困難に直面した時こそ、隣にいる仲間と手を取り合って、前を向いて乗り越えていってください。真剣に悩み、仲間と支え合い、乗り越えた先に見える表情こそが、皆さんを一層輝かせる最高の「いい顔」になります。2学期、ゆり中生一人ひとりの「いい顔」がたくさん見られること、そして皆さん自身が自らの「いい顔」を意識して、一日一日を充実

させて過ごしてくれることを強く期待しています。皆さんと出会ったとき、く「いい顔」してますか？>って聞くかもしれませんよ。さあみんなで最高の2 学期をつくりあげていきましょう。以上をもって2 学期始業式の式辞といたします。

ゆい中夏休みを振り返って

ゆい中生を代表し、中学生サミットに参加

7 月 24 日（金）三田市役所で開催された「三田市中学生サミット」に生徒会役員の 2 名が参加しました。今回は「安心・安全なスマホ・SNS の使用方法」をテーマに、他校の生徒たちとグループワークを行いました。「良い人間関係を作るために」という議題では、付箋を使い「送信前の確認」「感情が伝わる文字表現の工夫」「対面での会話や挨拶」など、身近な視点から活発に意見を出し合いました。その後、グループごとにアイデアを整理してまとめ上げ、全体へ向けて発表を行いました。画面の向こうにいる相手の気持ちを考える大切さを、改めて見つめ直す機会となりました。また、サミット終了後には市長との「タウンミーティング」も行われ、自分たちの思いや意見を直接伝える貴重な体験を重ねました。今回得た大きな学びや気づきを、今後の学校生活や日常のコミュニケーションにぜひ活かしていけたらと思います。

○参加生徒の感想・・・中学生サミットでは三田市内の中学校の生徒会の人たちと同じテーマで意見を出し合い、より良い学校生活を作っていくために話し合いました。今回の主なテーマは SNS やスマホなどの扱い方についてでしたが、学校で iPad を使用する際の決まりについて話し合ったとき、ゆり中以 **▲発表する生徒会長（HP は削除）**外でも iPad クリーンデイの取り組みをしている学校があることを知りました。しかし、そのような取り組みをしなくても日常的に生徒たちで声掛けや注意をし合うことで iPad を適切に利用できているという学校もあると知り、ただ存在するルールに従うだけでなく、自分たちでも考えながら正しく iPad を扱うということが大切なのだと思います。また、最後に大学の方から「スマホや SNS は一人一人が自分たちの使い方を考え続けることが大切」というアドバイスをもらい、決まりに従うのも大事だけど、本当に大事なのは、個人がそれぞれの状況に応じて SNS などを適切に利用できることだと思います。

今回考えたことと共有した意見は、全校生徒にも報告しこれからの取り組みにも活かしていきたいです。そして、全員が SNS 利用について考え続けられるようになりたいと思いました。

中学生の居場所づくり

1 年生 モルックに挑戦！

8 月 18 日（火）ゆり中生の居場所づくりの 1 つとして、1 学年団で企画してくれ

た「モルック大会」を見学しました。予想を大きく上回る参加者で、初めて触れる木製の棒に苦戦しつつも、ピンが倒れるたびに歓声があがり大盛り上がり！先生たちもチームに加わり、皆で笑顔溢れる素敵な時間を過ごしました。

○参加生徒の感想・・・

今日のモルック大会、めっちゃ楽しかったで

す。最初はただ投げればいいと思っていたけれど意外と頭脳戦で『やばー（汗）』とか言っていました。やり始めるとそれも忘れてしまうくらいに楽しくて参加して良かったなと思いました！先生たちも参加してくれてすごく面白かったです!!また機会があれば参加したいです！

▲モルック大会の様子（HP は削除）

あかしあ台夏祭り、今年もゆい中生が活躍！ 吹奏楽、生徒会、ボランティアが祭りを盛り上げる

8 月 22 日（土）に開催された「あかしあ台夏祭り」に、本校の生徒たちが参加しました。ゆりのき台中学校生徒会メンバーらは、趣向を凝らした出店を企画・運営し、また、ボランティアで参加した生徒たちは、地域の皆様の出店のお手伝いに汗を流しました。接客や運営に励む生徒たちの表情はとても生き活きとしており、会場のあちこちで笑顔が弾けていました。

子どもからお年寄りまで、幅広い世代の方々と温かい言葉を交わしながら活動する中で、生徒たちは「地域の一員」としての実感と喜びを深めたようです。今回の貴重な体験を通して、地域の方々に見守られながら生徒たちが日々たくましく成長している姿を改めて実感することができました。参加した生徒の感想を紹介します。

▲吹奏楽：たそがれコンサート

▲生徒会：光るヨーヨー

○生徒会参加生徒の感想

※HP は削除

・企画から運営、販売までを自分たちだけで行うのが初めてだったのですごい緊張したり不安だったりで、正直お客さんが来てくれるか心配だったけど、予想以上に多くの人に来てくれて、中には何回も来てくれる人もいて、とてもやりがいを感じました。私は受付と見守り兼説明を担当したのですが、地域の方とより深く関わることができて嬉しかったです。とくに小さいお子さんが多かったので、声のかけ方

や説明の仕方などは気をつけました。また、生徒会のみんなとも声を掛け合いながら協力して取り組むことができて、何よりお客さんも自分たちも楽しめたので、貴重な体験ができたなと思いました。

・生徒会ではひかるヨーヨーを出店したのですが、ただただ集客や接客をするだけでなく、どれほど売れるかや何色が人気なのか、どのタイミングで膨らましプールに補充するのか、いろいろなことを考えて活動でき、とても有意義な時間になりました。また期間があればこの経験を活かし、ボランティアなどにも積極的に参加したいです。

▲写真左：自治会から支給されたオリジナルのボランティア T シャツで活動

右：地域の皆さんとの盆踊りの様子 ※HP はすべて削除

○ボランティア参加生徒の感想

暑い中でのボランティアの大変さに気づきました。ボランティアをする側になることで、していない時には気付かないことにも気づけたし、より一層疲れが溜まることを実感しました。仕事をする時の気持ちがよく分かったので、これからのトライやるウィークなどで今回経験したことを活かせていけたらいいなと思います。

9月のゆい中

2 学期 前期定期考査 24日(木)25日(金)

例年どうり、「熱中症」を考慮した体育大会の日程の関係で、9 月に実施します。「前期定期考査」の実施教科は、国語、社会、数学、理科、英語の 5 教科です。2 4 日（木）に学習タイムののち、数学、国語、理科の 3 教科、2 5 日（金）に学習タイムののち、英語、社会の 2 教科を実施します。3 年生もいよいよ中学校卒業後の「進路」選択の学期を迎え、落ち着かないという人も少なくないでしょう。生徒の皆さんには、1 学期の「定期考査」に向けて行った学習を振り返り、今の段階で自分にとってベストの「到達目標」と「学習計画」を、担任の先生とよく相談して立ててください。なお、2 日間ともに給食はなしで下校しますので、各ご家庭で昼食のご用意もお願いいたします。